

韓国料理に初挑戦



韓国風お好み焼き（ヘムルパチョン）の焼き具合を確認する講師の金愛蘭さん（右から3人目）

国際料理教室

名和国際交流協会（白田敏正会長）が主催する料理教室が3月11日（日）、福祉センターなどで行われ、約30人が韓国料理に挑戦しました。

講師は、ピビンバ発祥の地と言われる韓国全羅北道出身の金愛蘭さん（上野）。メニューはピビンバ（ご飯に、3種類のナムル、いためた牛肉、目玉焼きを載せたもの）、ヘムルパチョン（韓国風お好み焼き）など。

愛蘭さんは、「日本でいうチジミは、韓国ではチョンといいますが、薄くカリカリに焼きましよう。どのメニューにもんにくを入れてみます。好みで加減して」

など丁寧な指示をしながら調理が進みました。

参加者は、「韓国料理をつくるのは初めて。本を見ながらでは難しいことも、こうして指導してもらってよくわかった。家でもまた挑戦したい」と話していました。

じょうずにつけたよ

保育所でももちつき

2月6日（火）、中山地区の保育所（上中山、下中山、逢坂保育所）で中山青年会議所主催によるもちつきが行われました。うすときねをつかったもちつきを子どもたちに体験してもらおうと、青年会議所が毎年行っているこの行事は、今年で26年目を迎えました。

青年会議所のお兄さんたちと一緒に、園児一人ひとりがきねを振り、やわらかいもちができてあがりました。みんなですいたおもちはとてもおいしく、園児



たちは笑顔でたくさんのおもちを食べました。

おいしいおもちになあれ（下中山保育所）



ご家族に祝福される門脇才子さん

百歳おめでとう ございます

御来屋3区の門脇才さんが2月27日（日）めでたく満百歳の誕生日を迎えられました。

明治40年生まれの前脇さん。現在は町内の施設に入所されており、日々こやかに元気に過ごされています。

山口町長から記念の品を受け取られ、施設の職員のみなさんからも盛大に祝福されると子どもさんご夫婦と一緒ににっこりと微笑んでおられました。

これからもますますお元気で楽しく毎日をお過ごしください。